

会誌 食文化研究

No.14 2018
Journal of Food Culture of Japan

● 研究論文

- 中世ヨーロッパの料理の色
 —「サラセン・コネクション」による食の発展—

治部 千波 1

● 研究ノート

- バウムクーヘン発達史についての一考察
 —フリッツ・ハーン著「バウムクーヘンの系譜」の検証を中心に—
 食のグローバル化における四川料理の海外展開
 —日本の「四川飯店」とオーストラリアの「水井坊四川酒樓」の事例を中心に—

三浦 裕子 13
 謝 春游 23

● 資料

- 正月行事と食 一年末年始の実態調査—

宇都宮由佳 伊尾木将之 35
 瀬尾 弘子 江原 紗子
 大久保洋子

● 2017年度 第30回大会 講演記録

- 和食と日本食品成分表の関係

渡邊 智子 43

● 2017年度 夏期特別研究会報告

- 「ユネスコ食文化創造都市鶴岡の食文化」を訪ねて

櫻井美代子 51

● 文献紹介

- ダニエル・E・リーバーマン (Daniel E. Lieberman) 著／塩原通緒 訳
 『人体六〇〇万年史 科学が明かす進化・健康・疾病 上・下』

守屋 雅史 54

荒尾 美代著 『日本の砂糖近世史』土を使って白くする！製造の秘法を求めて

石川 尚子 55

岩村 暢子著 『家族の勝手でしょ！』－写真274枚で見る食卓の喜劇－

磯部喜代子 56

森崎美穂子著 『和菓子 伝統と創造 何に価値の真正性を見出すのか』

吉野 亨 57

● 食文化研究の動向

- 2017年度における食文化研究の動向

福留 奈美 58

● 石川松太郎食文化研究奨励賞受賞者の研究概要と現在の研究活動報告

朴 卿希 69

● 食文化情報

- 世界中から学びに来たくなる鶴岡を目指して

中野 律 72

● 総報

- * 事業報告
- * 食文化研究部会規約
- * 会誌投稿規程：執筆要項
- * 賛助会員
- * 役員氏名
- * 編集後記

一般社団法人日本家政学会 食文化研究部会

The Japan Society of Food Culture